

# 令和6年度愛知学区区政協力委員会予算策定について（案）

## 背景と目標

「新型コロナ感染症」は2024年5月8日から感染症法の位置づけが2類から5類（インフルエンザと同等）になり、地域活動も感染症法による制約から解除されました。しかし、「地震の多発及び地球温暖化に伴う災害多発」「SDGs活動の推進」「少子高齢化&ダイバシティ（多様化）社会」といった「世界&社会の変化」と「生成AI」をはじめとした「デジタル化ICTの活用・推進が急速に進んでいます。愛知学区の地域活動もこうした世の中の変化・ICT化の進歩に対応出来る学区に発展する事を目標とし、中長期的に次世代を見据えた令和6年度予算策定とする。

### I：予算策定の考え方

「愛知学区ホームページ」開設から2年が経過し、電子回覧板・情報蓄積と公開・投稿者数・アクセス数そしてコミセン利用予約のICT化とスマートキーボックス化等、運用・活用も安定化し愛知学区のソフトインフラとして定着化して来ました。本年度は更なる充実を図るためネットプリンターと2階会議室へ大型チューナー内臓ディスプレイを設置し、情報伝達のスピード化とコミュニティ活動の活性化を図る。

### II：具体的活動項目

1. 「世界&社会の変化」に対応する企画・活動を担う「**新委員会の活動・発展**」  
 役員は5～6名とし兼務は可とする。
  - ・**防災・安心まちづくり委員会**（安心・安全で快適なまちづくりなごや条例に準ずる）  
 指定避難所の開設・管理運営、備蓄物資の管理、防災訓練、避難訓練他
  - ・**ICT化推進委員会**（学区活動のICT広報による活性化と充実）
  - ・**コミセン運営委員会**（コミセンの有効活用と学区住民間の交流促進）
2. コミュニティ「**開かれた集いの場づくり**」「**コミセン開放DAY**」の運営
  - ・公園・図書館のごとく、学区内住民が一人でも気軽に立ち寄り出来る場
  - ・パソコン&タブレット等のICT講習・教育機器、TV&図書の観賞スペース  
 家庭の不用品市、絵画&写真の展示会場、室内健康機器・・・
  - ・コンセプト及び運営方法の検討（開催頻度、運営者、費用、維持・継続性等）
  - ・コミセン運営委員会にて企画・立案し、連絡協議会で審議・承認
3. コミュニティセンターの内部改装  
 不要物の整理・廃却により、会合&サロンなどの**常設可能スペースの確保**
  - ・サロンスペース（テーブル3～4卓）、小会合室（2室）
  - ・ICTルーム（Zoom&Uチューブ発信室）、管理運営室
  - ・2F大会議室 プロジェクターの常設化
  - ・2F倉庫&厨房室の有効活用
4. その他、アンケート調査等により、アイデアを募集する。

以上（2024-4-22改訂3）